

はぴねすだより 14号

～南和地域の医療と健康に関する情報誌～



健康フェスティバル2019において、当企業団のチーム医療紹介コーナーで医療の職を志す大淀高校生徒が研究課題を発表しました。



健康フェスティバル2019
大淀高校吹奏楽部による
ロビーコンサート♪

今号の内容

- 1 大淀高校と当企業団の連携取り組みを紹介します。
- 2 院外処方せんへの検査値の表示開始について
- 3 診療科紹介 ～消化器内科～
- 4 訪問看護のご案内
- 5 吉野病院から 高性能のエコー検査装置を導入しました！
- 6 五條病院から 健康と福祉のフェスティバル2019に参加しました！



南和広域医療企業団発行

大淀高校と当企業団の連携取り組みを紹介します。

「将来、看護・医療等の分野にすすむ生徒のために、今後につながる専門的な知識や技能を身につけさせたい」という大淀高校と、当企業団のめざす方向が一致することから、連携を強化するため、平成31年1月に協定を締結し、南和地域の医療等を担う人材育成と地域の活性化に取り組んでいます。

学びへのモチベーションを高めるために、大淀高校生徒が南奈良総合医療センターを病院見学しました。



看護部長から南和医療の現状の話聞く



車いすでの病棟見学



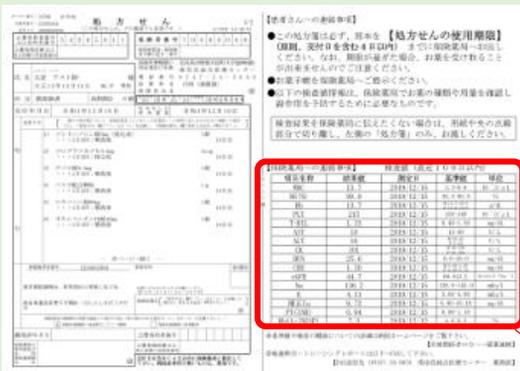
入院患者さんの話を聞く

院外処方せんへの検査値の表示開始について



< 令和2年1月6日より開始しました >

当企業団3病院では、地域の保険薬局と連携し、より安全で安心な医療を提供するため、外来患者さんの検査値の一部を院外処方箋に表示することにいたしました。



項目名称	結果値	測定日	基準値	単位
WBC	13.7	2019/12/15	3.3-8.6	$10^3/\mu\text{L}$
NE(%)	90.9	2019/12/15	38.5-80.5	%
Hb	13.7	2019/12/15	M:13.7-16.8 F:11.6-14.8	g/dL
PLT	215	2019/12/15	158-348	$10^3/\mu\text{L}$
T-BIL	1.33	2019/12/15	0.40-1.50	mg/dL
AST	18	2019/12/15	13-30	U/L
ALT	16	2019/12/15	M:10-42 F:7-23	U/L
CK	101	2019/12/15	M:59-248 F:41-133	U/L
BUN	25.6	2019/12/15	8.0-20.0	mg/dL
CRE	1.20	2019/12/15	M:0.65-1.07 F:0.46-0.79	mg/dL
eGFR	44.7	2019/12/15	60.0以上	$\text{mL}/\text{min}/1.73\text{m}^2$
Na	136.2	2019/12/15	138.0-145.0	mEq/L
K	4.31	2019/12/15	3.60-4.80	mEq/L
補正Ca	9.73	2019/12/15	8.80-10.10	mg/dL
PT(INR)	0.94	2019/12/15	0.90-1.10	
HbA1c (NGSP)	7.3	2019/12/12	4.6-6.2	%

- 保険薬局の薬剤師が検査値を確認することで、お薬が患者さんの状態に合っているか、お薬による副作用がでていないかを判断し、お薬の安全な使用に役立てます。

◆検査結果を薬局に伝えたくない場合は

- 院外処方箋中央の点線部分で切り離し、左側の『処方箋』のみ渡してください。
- お薬による治療を安全に行うためには検査結果の確認は重要です。保険薬局に渡されることをおすすめします。



切り離して、処方せんのみお渡しください

診療科紹介

消化器内科



ラジオ波焼灼術 (RFA)

肝臓がんの中に直径1.5mmほどの電極針を刺し、電極周囲をラジオ波により誘電加熱することで、がんを壊死させる治療法です。肝臓を切除する必要がなく、患者さんの身体的負担が少ないメリットがあります。

消化器内科が扱う疾患は腹部が中心で、食道・胃・小腸・大腸などの消化管と、肝臓・胆のう・胆かん・すい臓などの実質臓器を診療します。急性期から慢性期までの幅広い消化器疾患を扱うだけではなく、早期がんの内視鏡的切除や肝がんに対するラジオ波焼灼術など高度医療にも積極的に取り組んでいます。

また、消化管出血、急性胆かん炎・すい炎、腸閉塞など緊急的に内視鏡を用いた治療を要することも多く、専門的な治療が必要となります。そのため消化器内科では、毎日2名の当番医を決めて、24時間365日いつでも緊急検査・治療ができるオンコール体制をとっております。親切・丁寧・安全・良質な医療をモットーに診療に従事しております。

訪問看護のご案内



《状態観察の風景》

令和元年の8月より24時間体制となり、医師、ケアマネジャー、理学療法士、栄養士、認定看護師などと連携を図りながら、安心してご自宅で療養生活を送れるよう、より質の高い看護を提供できるようになりました。医療的なケアや生活上の相談まで個別性のある看護を提供し、ご本人だけでなく、ご家族のサポートも行っています。

疾病や障害のために、「家に帰りたいのに帰れない」「こんな状態で家に帰るのは不安」と思われている方が多くいらっしゃいます。大切なご家族とともに過ごすことや、ひとり暮らしの方であっても住み慣れたご自宅で過ごすことは、生命力や心の安らぎを与えてくれるものと訪問看護を通して感じています。今後ご本人の希望や思いを第一に考え、支えることができる看護を提供できるよう努めてまいります。



在宅医療支援センターのメンバー

お問い合わせ先：南奈良総合医療センター
Tel：0747-54-5072 在宅医療支援センター

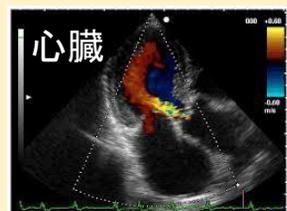
吉野病院から

高性能のエコー検査装置を導入しました！

エコー検査は超音波を使用してからだの中を簡単に調べることができます。

超音波とは音の一種であり、通常、耳で聞こえる音より高い範囲の音をいい診断に用いる強さの超音波は生体に害がないため、どなたでも安心して検査をお受けいただけます。

エコー検査は腹部、心臓など体内の臓器を映像化してその状態を観察します。また、心臓では内部の血液の流れなども評価します。



五條病院から

健康と福祉のフェスティバル2019に参加しました！



令和元年10月20日(日)、秋晴れの空の下で「健康と福祉のフェスティバル2019～みんなで体験して楽しく健康づくりを考えよう～」がカルム五條、五條病院にて開催されました。この催しは昨年度より地域の健康増進のため、五條市と健康、福祉に関わる各種団体が参集して行われているものです。



当日は早朝から五條病院前スタートのウォーキングを皮切りに健康、福祉に関する情報発信、体験コーナーなどの他、子供向けのイベント、スタンプラリー、地域のグルメ、特産品の販売など多彩な行事が催され、大勢の市民でにぎわいました。

五條病院では森安院長のミニ健康講座「人生の着地点を考える」や看護師による健康相談、病院の活動内容の紹介などが行われ、地域の皆さんへの情報発信とともに交流を楽しんだ一日となりました。

救急センターからのお願い

南奈良総合医療センターの救急センターでは、救急車などで搬送された重症な方を最優先に診察するため、軽症な方の場合、診察をお待ち頂くことがあります。**救急車以外**で来院・受診される方は、**事前に電話で問い合わせをさせていただきますようお願いいたします。**

【編集後記】

寒さが厳しいですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。今回は昨年からはじまりました大淀高校との連携を取りあげました。高校生たちの何事に対しても緊張した姿が印象的でした。将来、南和地域の医療を担ってくださることを期待しています。次号もお楽しみに。

(連絡先) 南奈良総合医療センター	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5000
吉野病院	〒639-3114	吉野郡吉野町大字丹治130番地の1	電話: 0746-32-4321
五條病院	〒637-8511	五條市野原西5丁目2番59号	電話: 0747-22-1112
南奈良看護専門学校	〒638-8561	吉野郡大淀町大字福神7番地の1	電話: 0747-54-5061